

2023年9月吉日

比庵佳境の会 会報20号 別紙

幹事 比留間 哲生

会の解散に当たってのご挨拶

比庵佳境の会の会報20号における清水固会長からのご挨拶のとおり、会設立者のご意向を尊重し、当会としての活動を中止して解散と致します。長らくのご協力ありがとうございました。

但し、我々この活動に携わった者として折角の清水比庵の功績を10年にわたり世界にお伝えしてきた責任を感じ、今後は形を変えてこの文化遺産を世の中に訴え続けていく所存です。ささやかではありますが、この活動を現会員の皆様には引き続きご支援頂きたく下記のとおりここにお願い致します。

記

・解散による会費残額の処置： 会費は年2回の会報発行費用を主にその他展覧会等関連費用としてお預かりしていました。2024年度以降分前納の会員には商品券で別途お返しさせて頂きます。この返却分、今会報の印刷代送料、今年度のHP維持費支払い後の残額は約13万円となりますが、今後の下記活動の原資として活用するためご寄付とさせて頂きます。なお、これまで会計報告を怠ってきましたことをお詫び致します。

・解散後の活動母体： ①会に運営に携わった有志 ②希望者募集中

・活動内容： ①国会図書館に寄贈してきた会報1～20号の管理

②比庵佳境の会のHPの管理運営

③その他上記趣旨に適合した活動

以上